

親は子に何を残すか…。私の父は20年前に亡くなつた。

折々に「こんな時、おやじならどう考へるだろう」と思い

らうとすることがある。親の言葉を手繕り、慈しみの心におどり感謝することが少なく

を巡らすことがある。親の言葉を手繕り、慈しみの心におどり感謝することが少なく

て真っ先に親のありがたさを知つた。ぜひ、親に感謝する気持ちを大事にしてください」と後輩に言葉を贈つた。

子どもたちは、大きくうなづき、自分の夢と親への感謝について、それぞれ感想を書いていた。

ゆとり教育世代の子どもたちを指導していく、「子育ての格差」が広がつているを感じる。「やるべきことはやらせる」親と、「やりたいと思うことをやらせたい」親の子育ての一極化だ。

ある日、中学2年男子が母親に連れられ、一日無料体験に来た。母親は「この子は理学と社会が苦手です。暗記科目は、教科書の太字（重要語句）を覚えるだけなのに」と切り出した。

私見創見

Thursday

の父は20年前に亡くなつた。折々に「こんな時、おやじならどう考へるだろう」と思い

らうとすることがある。親の言葉を手繕り、慈しみの心におどり感謝することが少なく